

【西オーストラリア】

州都「パース」の広大な都市公園「キングスパーク」を光のアートが彩る
没入型イベント『ライトスケープ 2026』6月5日(金)から開催

冬の星空の下、光と音が織りなす全長1.8kmの幻想的なナイトウォーク



写真: LIGHTSCAPE 2026 HP

西オーストラリアの州都「パース」では、街を一望する広大な都市公園「キングスパーク」で、イルミネーションアートの没入型イベント『ライトスケープ 2026』を2026年6月5日(金)～7月26日(日)の期間で開催されます。南半球に位置し、日本とは季節が真逆となる冬の「パース」で、自然と光のアートが楽しめる絶好のイベントです。

世界的に評価されている『ライトスケープ』は、2023年に「キングスパーク」で初開催され、40万人以上が来場し好評を博しました。2026年、新たなクリエイティブ・ビジョンのもとに内容が刷新され、再び「キングスパーク」を彩ります。パース市民に愛される植物の楽園に、20点以上の大規模なインスタレーションが登場。光のアートやサウンドスケープ、芸術的なストーリーテリングが融合した、全長1.8kmにわたる幻想的なイルミネーショントレイルが広がります。

インスタレーションは、世界的に著名なアーティストの新作や人気作品、そして「パース」のクリエイティブコミュニティによる魅力的な作品で構成され、魔法のような夜を演出します。見どころの一つは、フランスのアーティスト集団「TILT」による、最大8mに達する光り輝く草のインスタレーション「Herbum」です。また、イギリスを拠点とするアーティスト、スティーヴィー・トンプソンによる、菌類の複雑なネットワークを模したイルミネーション「Mycelium Network」も必見です。星空の下、ホットワインやホットチョコレートを片手に、光の色彩と音楽に包まれた園内を巡りながら、冬の夜を満喫できます。

会場となる「キングスパーク」は、都市公園として世界最大規模の広さを誇り、約400ヘクタールの敷地内には、西オーストラリア固有の自然植物約3,000種以上が息づく、「パース」を象徴する文化的・環境的ランドマークです。丘の上に位置し、スワン川沿いに広がる「パース」の街並みを一望できる絶景スポットとして人気です。

オーストラリアの州都の中で最も長い日照時間を誇る「パース」は、陽光溢れる“光の街”として知られています。『ライトスケープ 2026』は、その「パース」のナイトシーンを芸術的なイルミネーションで華やかに彩ります。ぜひこの機会に、光のアート空間へと姿を変える「キングスパーク」をお楽しみください。

「ライトスケープ 2026」 概要

- 開催期間: 2026年6月5日(金)~7月26日(日)
- 開催地: キングスパーク / パース
* 会期中は毎晩、中心部にあるパース・バスターミナルから無料シャトルバスが運行されます。
- イベントサイト: <https://www.lightscape.com/perth>
- チケット: 下記WEBページにて好評発売中。チケット料金はサイトをご覧ください。
<https://premier.ticketek.com.au/shows/show.aspx?sh=LSPTOURS26>

「キングスパーク」 について



「パース」中心部の西側、街を見下ろす丘の上に広がる「キングスパーク」は、市民に愛される緑豊かな憩いの場です。都市にある公園としては世界最大級で、約400ヘクタールもの広大な園内には、その3分の2を占める自然のブッシュランドが広がり、約80種の鳥類が生息しています。「パース」中心部から無料のバスで気軽にアクセスでき、約3,000種もの西オーストラリア固有の植物が植えられたボタニックガーデンをはじめ、スワン川と「パース」の街並みを一望できる芝生公園でピクニック、ユーカリの森に囲まれた遊歩道のガラス張りの橋で森林浴、ギャラリーショップでおしゃれなお土産探しなど、自然の中でリラックスしたひとときを過ごせます。また、先住民アボリジナルの様々な文化体験ツアーも実施されています。毎年9月~10月には、「エバーラスティング・キングスパーク・フェスティバル」が開催され、西オーストラリア各地からワイルドフラワーが集まる華やかな花の祭典に、世界中から多くの観光客が訪れます。

[キングスパークHP] <https://www.bgpa.wa.gov.au/kings-park>

西オーストラリア州政府観光局WEBサイト <https://www.westernaustralia.com/jp/>
パース観光情報サイト「のんびり~ばぶる! パース」 <https://nonbiri-perth.com/>